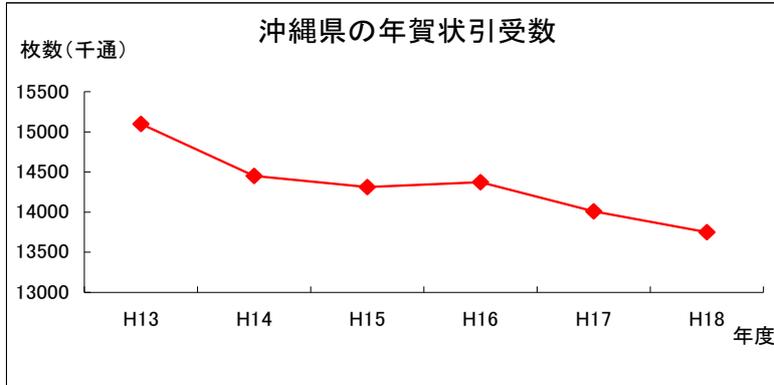


# あなたは年賀状派？メール派？

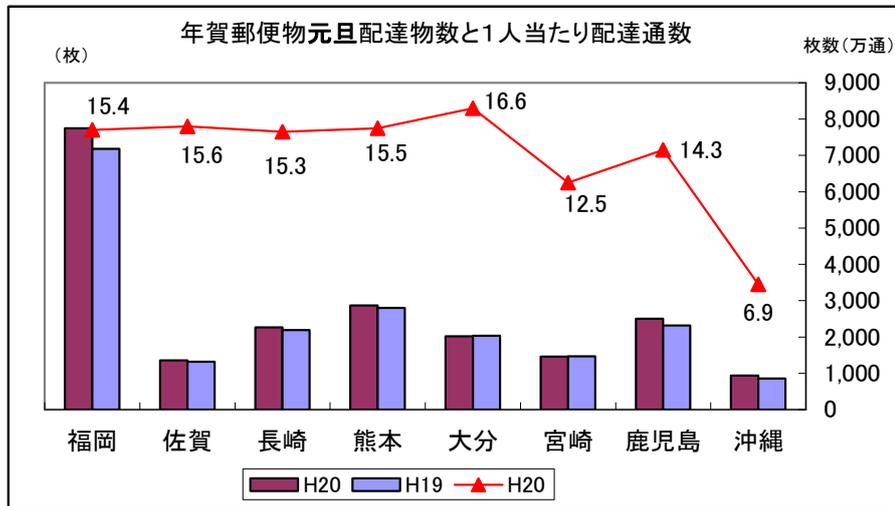
正月を迎え、様々な年賀のあいさつが取り交わされたことと思います。最近では電子メールでのやりとりが増え、昔ながらの年賀状が減少しているとのことですが、この年賀状についての統計を見てみたいと思います。



まずは、沖縄県内において、どれだけの年賀状が投函されているのか、その推移をグラフに示してみました。やはり、減少傾向にあるのは確かなようです。

資料: 郵便事業株式会社沖縄支社

九州各県の状況と比較してみました。沖縄県は際だって低くなっています。これは元旦に配達された年賀状の数ですので、一概に少ないとは言えません。しかし、沖縄県民は年賀状を出さない傾向があるのか、それとも元旦に間に合わない時期に投函しているのでしょうか。



資料: 郵便事業株式会社九州支社・沖縄支社

	支店名	配達物数	対前年(%)
1	那 覇	1,603	113.0
2	浦 添	1,108	109.6
3	那 覇 東	697	110.9
4	宜 野 湾	587	107.8
5	八 重 山	497	110.4
6	首 里	462	108.1
7	沖 縄 美 里	422	112.4
8	宮 古 島	399	104.7
9	糸 満	338	108.8
10	具 志 川	335	110.2

資料: 郵便事業株式会社沖縄支社



最後に、年賀状の配達数が多い順に10支店挙げてみました。那覇、浦添の支店が多いのは、人口から考えると納得がいきますが、離島が上位に入っていることが目を引きます。八重山、宮古島の方々は、比較的年賀状の利用が多いようです。

こうしてみると、まだまだ年賀状を「書く」という方々は多いようです。メールでの年賀あいさつも楽しいものですが、ゆっくり相手のことを考えながらはがきを書いてみる、ということも楽しいのではないでしょうか。

